

本の有様を見ますと、外債が拾三億で、内債が拾四億で之を一人前にいたしますと、四拾圓となりますが之は幼兒の頭にも同じくかゝつて居るのであります、それ故私共は如何なる方面に於て頭を働かすかと申しますと、先づ自分の分を知ると云ふことであります。世の中には自動車を持つて居るものもある、萬年町には千何人と云ふものは食せられずに居る若し自動車を二つ有つて居る人が其の一つを寄附したならば、一つの學校は助かるのであります、世の中は立派な人は二割で私共以下のものは八割を占めて居るのでございます、私共は猶更其の方面に考へなければなりません皆さんも學校をお出になれば私共と同じく寄宿舎にあつて教育の任に當られるのであります、何れの方面に向つて努力するかと云ふことは、大に、お考へにならなければなりません。虚榮贅澤に目をくれず薩摩武士に及ばざるとも、犠犠的精神をもち己れの分を知りて世の中を経営する女となり、其の中にも家持ちの巧者ものと、おなりになることを希望いたします。内田外務大臣の母堂は今七十八歳の老人であります、毎日機を織つて時によると夜の十二時頃までも勉められて今子息が外務大臣となつて歸つて來られる爲に蒲團を織つてやると申されますがまさか大臣が木綿の蒲團にも、お臥みにならないでせうけれども、私は實に感心いたしました生徒にも見せもいたしますが、常に其のお心掛について申しております。ワシントンが、大統領となりましたときに、其の母は田舎にあつて機を織り田を耕して居りました、人がなせ都に行かずに

かくして居るかと云ふことを尋ねました時に、母は大統領は子息である自分は大統領ではない若しも大統領を出した村が、治まらなければ子息の恥である、それが子の爲であるから自分は此の田舎に居るのであると、申されたと云ふことでありますが、私どもは此の覺悟で此の精神を以て世の中に立つことは最も大切なことでございまして、私はこんな覺悟で常に行きたいと考へて居ると、云ふことを申しまして御參考にもなりますまいが、今日はこれで失禮いたします。

家事教室に付きて

枝四、松 見 君

女子に家事科の必要な事は今更私がこゝで申すまでもない事で御座いますが其必要な家事科を授くべき教室は如何にすべきかといふ事につきまして少しばかり申したいとおもひます、我國におきましては昔から女子教育中ことに家事科に重きをおきまして家事の理論及洗濯割烹みがきもその他裁縫等につきましてはそれ／＼専門家が委しい研究をいたされましてそれについての著書も亦澤山御座いますが學校に於ける學事教室はいかにすべきかにつきましてはこれまであまり研究もされませず又これらの書物もない様で御座います、かゝる點に於ては二十年來家事教育が發達して來ました英米よりもはるかに劣つて居るといふことは宮川先生の三寶主義に委しく書て御

座いますからお済み下さいましたならばよくおわかりになる事とぞんじます。

そこで私どもが卒業いたしました曉には家事に關する教室はどんな風にするかといふ事は主に私どもの双肩にかゝつて來る事とぞんじます、もしも家事教室を設計するについていろいろ人から相談をうけたり又直接自分がこれを設計すべき時にあたりましてこれを如何にするかといふ考もなく只人まかせといたしましたならば自分が實際敎授上不都合の點が多くてこまる事とぞんじます、そこでかゝる研究は在學中にいたしまして先生方及皆様の御意見を伺つておきましたならばとぞんじまして先日から二三の者と少し考へて見ましたが極淺い經驗から考へました事で御座いますからとても十分な事は出來ませんが大体はこの圖の樣で御座います、(別圖參照)

この作法室とつけました理由は割烹の時間に於ていたしました料理を實際たべて見て先生も生徒も共に批評してれば甘くすぎたこれには鹽がきゝすぎた次からはどんな風に致しませうといふ様に研究してゆかなかつたならば料理はいつも失敗で終る事とぞんじます、又作法の時間に小笠原流だの何だのと膳の出し方は如何御飯のたべ方は如何とやかましくいひましても作法室を出たならば亂暴であるといふ様では一向作法の効果がありませんそこば割烹の時いたしましたものを作法室へ運んでこゝで先生が模範を示しつゝ食べる事を實際に敎へたならば作法の効果を一層大ならむるものではないかとおもひます。

ことに西洋料理の如きは土地の狀況に應じては料理の仕方と共に食べる事をも合せ敎へておく必要が御座いますとくに又この立禮の作法室とつけましたのは主として西洋料理をこゝでたべる事にいたします、西洋料理はさめてはおいしくないものが澤山ある様で御座いますからすぐこゝから運ぶ爲に。

又地方では高等女學校師範學校等においては縣廳の方々をお招きして生徒のした料理をさし上げる事があるさうで御座いますが其時一度一度靴をおぬがせ申す様な不便をさけ又生徒は草履のまゝで物の持ちはこびの出來る様に爲る丈容易く實行の出來る様にいたしましたもので御座います。

日本料理は御飯やおつゆの外はそんなにあつくなくともよろしいものが澤山御座いますから立禮の作法室にとならしめます。

一体家事は物理や化學の如く割烹みがき物洗濯物染物にいたしましたしても敎師の示範を生徒がよく見る事が出來ます様に階段教室を設ける必要がありますそして後各自實習せしむる事が出來る様設計しなければなりません。

十人や十五人位ならば階段教室の必要ありませんが澤山になると如何にしても必要で御座います。

この階段教室で示範をし後各自實習せしむるこの兩方は互に相まつて効を奏するものでどちらがなくてよいといふ事は御座いません。

實に實習は人をして眞面目ならしむるものでこの實習によつて正確なる智識をうる事は勿論又大なる精神修養が出来るものではないかと思ひます、何故なればたとへ理屈ばかり口の先でよくいふ事が出来ましてもさあして見れば口で云ふ通り行かないそこで自分は出来ないといふ自覺が出て人にへりくだる様になるのではないかとおもひます。

たとへ又生徒が將來多忙の爲洗濯物や裁縫等に手を下す事が出来ない身分となりまして人にまかせる様になりましたも女中の指揮をなし又冬の寒い時の洗濯物はどんな物であるかといふ同情をよせ洗濯屋や仕立やなどに出しました物を鑑別する丈の智識がなくてはなりませんそれにどうして一度は手にかけておかなくては分りません故に實習はどうしても必要であります。

圖につきて一ツ／＼説明、

理論の教室の大なる理由、

女子師範學校師範學校女子部高等女學校等は其地方に於ける教育機關の主要なる位地をしむ故に生徒數はたとへ五十人としても夏季講習等に於て百人以上を容るゝ必要がありますこの時は講堂を以て代理せしむべしといふ人あれどもこゝには流しなく藥品なく階段なく不都合の點が多く御

座いますからこんなに大きく作つておきます、

平生は家事の理論を授ける外洗濯場に階段室がありませんからこゝで洗濯染物みがき物等の示範をなしそれがすめばとなりの洗濯場へ來て實習するといふ様になります。

次は洗濯教室、

こゝは常に水がながれてしめりがちなが故に空氣の流通と光線の射入とはことに注意しなければなりません、

又水が流れ且火を用ひますからして板敷ではだめで御座いますからたたきにいたします、

冬など冷える恐れがありますけれども暫の事故左程にもさしつかへが御座いませんでせう。

今日の設備の如く狭い場所に七人も八人も集つて居ては教師の監督も出來ず遊んで居るものもあれば又一生懸命するものもあるといふ様では道徳上からもよくありませんから一人について相當の面積を保つ様設計しなければなりません。

割烹教室、

料理は生存上よりも社交上よりも一日も欠くべからざる大切なものなればこれを調理する場所も亦清潔でなければなりません。

ある人は料理室は家中最よき場所をとらなければならんとさへ云ふて居る人があります位故學校

に於ける割烹室も亦この主旨で作らなければなりません。

さるを地面の狭い所はともかく廣い場所のあるにもかゝはらずわづ／＼地下室を以て料理室にあつるなどはあやまりではないかとおもひます。

とくにこの部屋は炭火等有害なものを作る原因ともなるものが澤山御座いますから空氣の流通は勿論又光線の射入をよくする様につとめなければなりません。

もしもこの設備で部屋が暗い時には天井に明りぬきを作ります。

下をたゞにします事は洗濯教室と同じ。

これも階段教室にてはじめに教へて後實習せしめる様になつて居ます、一ツ所に幾人もかたまつて居る様では教師の監督も出来ませず又一ツの袖口を五六人でする様では實際練習にもなりませんもしも時に失敗しても互に無責任となりて道徳上からもよくありませんから一人について相當の面積をたもたなければなりません。

以上はほんの理想的で随分地面も多くとり、とてもせまい校地で經濟のゆるさない學校では出来る事ではございません、が家事を完全に授けるにはやはり完全なる教室教具がなければなりませんから將來建てなほすか又は新に建てるといふ時には事情の許す限り理想的にしたいとおもひます元よりこの圖は地方及都會にも合ふ様にしたので御座いますからガス又は水道の設けある所に

てはもつと完全に設計する事が出来るとおもひます。

その外この様に一ツ／＼理論の教室洗濯の教室といふ様にわける事が出来ません時には理論の教室の周圍に流しをつけて洗濯教室とかねしめ又普通教室を理論教室にあて洗濯割烹等は寄宿舎の設けある學校にては寄宿でなし又天氣のよい日には臨時外で洗濯をしてもよいとおもひます。

又洗濯室割烹室ありともせまくして多人數を入る事が出来ません時には全級を二分又は三分して一組は樂器の練習一組は理科の實驗他の一組は裁縫の實習等實習にかゝるものをさせておくもの一方法でないかとおもひます。

凡て臨機に其學校／＼に應じて工夫しなければならんとおもひます。

又ある人は學校で如何に完全なる教室に於て完全なる道具を用ひて教へたとて一般の家庭で應用が出来ないからだめだといふ人もありますがこれは家庭にないから學校にそなへて文明の器械をしらしめておく必要があるとぞんじます。

又教師が示範をする時なり家庭に於て用ふるものを用ふる事もあつてもよろしい又時にはガスを利用ひしめ時には炭火を用ひしめるといふ様にしたならばどうかとおもひます。

元より都會と田舎とはちがふので御座いますから其邊は臨機應變の處置をとつて土地の狀況に應じてしなければなりません。

同じく實驗を要する物理化學の教室器械等はどんぐり整備さるゝにもかゝはらず家事科に屬するものは何年たつても依然たるは要するに家事科教授の任にあたるものゝつみといはなければなりません。

私どもが奉職して其學校にある器械を巧に使用するは勿論こんなものを教へたいと思つてもない場合には自分の家からもつて來なければなりません、それほど熱心にしたならば遂には人々の同情もえて理想通り整備するのでせう。

以上斷片的で順序も何もたしません事を申しましたが要するに階段教室を設けて後に實習せしむるといふ事に歸着するので御座いますこの圖につきましてはあとでに腹藏なく御批評下さいませ様にねがひます。

農家の日常生活につきて

四年 笠井 静江

私は農家の日常生活の有様につきまして御話致したいと存じますが何分私は田舎の様子をよく存じませんので御座いますから只皆様からうかがひました事などを集めて農家の生活状態を申し上げなほ一寸自分の考をもつけ加へて申上げやうと存じます。

扱住居と申ししましても大概は萱葺では御座いまして入口玄關座敷など、整然とした區別はなく入口から入りますとすぐその横に便所がありまして續いて土間が御座います部屋は茶の間と寢間位のものでは御座いましてその茶の間には大抵爐の設けがありましてそこでお湯を沸かしたり煮物などを致しますそれに續いて臺所が附屬して居ります窓は比較的少う御座いますから大變に薄暗くてその上お掃除なども毎日は致しませんから何となく湿つぽいやな感じが致します。

食物と申ししましても極粗末なもので御座いまして御飯などは玄米を一寸臼でついたものか又は粟稗などをたべて居ります處によりましては薩摩芋を常食としてゐる處さへもあるさうで御座います又毎朝味噌汁をいたしますがそれにも鯉節などは決して入れませず田畑へもつて行くお辨當は焼餅に味噌をつめたものでありまして少しよいので御飯に梅干澤庵漬か味噌漬位のもので御座います一家團欒の夕食でさへもお芋や豆の煮附でこれを煮附けますにも砂糖や醬油などは減多に用ひませす多く鹽煮か味噌煮で御座います殆ど一年中野菜ばかりいたいて居るので御座います然してお祭りの日などにはまれに鯉とか鹽から鰯又は鮭のやうな類をいただきます元より土地によりまして違ひませうけれども只今申し上げましたるは北の方の海岸から五六里離れた處の状態で御座います。

又お八つなどもお芋豆生瓜生茄子果物を田畑に出來たものをたべますが家の近いものならばまづ